

新型コロナウイルス感染症流行下における徳島県の周産期医療体制について

1 新型コロナウイルスに感染した妊婦の受入れ体制等にかかる検討

徳島県周産期医療協議会を中心に、分娩を取り扱う感染症指定医療機関や地域の産科医療機関の病院長、産科医師等をメンバーとし体制確保に向けた検討会を令和2年度から5回（うち令和3年度は3回）開催。

【検討会概要と決定事項】

(1) 令和2年度妊婦のPCR検査にかかる検討会

開催日 令和2年5月25日、6月25日

概要 妊婦の分娩前PCR検査体制の構築や入院調整等にかかる協議

○決定事項

- ・重症症例を徳島大学病院（総合周産期母子医療センター）
軽症症例を県立中央病院（地域周産期母子医療センター）にて受入れ
- ・入転院調整は、災害時小児周産期リエゾンにて調整する
- ・病床の稼働率およびフェーズに応じて
地域周産期母子医療センター（徳島市民病院、徳島赤十字病院）へ協力要請する

(2) 第1回新型コロナウイルス感染症にかかる妊婦の受入れ体制等に関する検討会

開催日 令和3年4月28日

概要 感染拡大や分娩取扱い医療機関でのクラスター発生を受け、受入れ体制の再検討

○決定事項

- ・徳島大学病院、県立中央病院のみならず
地域周産期母子医療センター（徳島市民病院、徳島赤十字病院）他
分娩取扱いのある感染症指定医療機関は、自院の妊婦対応ができる体制の確保に
努め、可能であれば他院かかりつけ妊婦の受入れを検討する
- ・診療所においては、陽性となり療養期間を終了した妊婦について
妊婦健診や陽性後の分娩体制を確保し、継続して通院できる体制を検討する

(3) 第2回新型コロナウイルス感染症にかかる妊婦の受入れ体制等に関する検討会

開催日 令和3年8月24日

概要 千葉県で自宅療養中の妊婦が早産となり新生児が死亡した事例を受け、体制の再確認

○決定事項 資料 6 - 2

- ・厚生労働省照会「周産期医療体制の確保について」確認項目に基づき協議
- ・産科的緊急処置を行う医療機関リストについて消防部局と共有

(4) 第3回新型コロナウイルス感染症にかかる妊婦の受入れ体制等に関する検討会

開催日 令和4年2月15日

概要 オミクロン株流行に伴い増加する妊婦感染者の受入れ状況と自宅療養妊婦の対応確認

○決定事項 資料6-2

- ・濃厚接触者は無症状・陰性であれば基本的に自院で受け入れる
- ・妊婦本人が濃厚接触者でなくとも、家族等の感染状況を把握のうえ、全ての方にフルPPEで対応する
- ・自宅療養妊婦は、内科と産科サポート医により連携支援する
- ・未受診妊婦は、早期の異所性妊娠の確認のため診療可能な医療機関で対応する

2 県入院調整本部・小児周産期リエゾンの連携

- ・令和4年3月時点の徳島県の周産期医療体制 資料6-3
- ・第3回検討会以降、県入院調整本部に小児周産期リエゾンが来庁(月・水)のうえ、感染妊婦の入院調整や情報共有を実施

3 妊産婦や家族の安心につながる事業展開

○不安を抱える妊婦の分娩前PCR検査

<概要> 不安のある分娩前妊婦の検査費用助成

<実績> 委託医療機関 13箇所

○大規模接種会場におけるワクチン接種の推進

<概要> 重症化しやすい妊婦とその家族を対象に
大規模接種会場に妊婦枠を設定

(令和3年9月・令和4年3月4月※1)

※1 接種券なしで受付

○感染対策等にかかる情報提供や周知啓発

- ・リーフレット作成のうえ関係機関に配布

(令和3年8月・令和4年3月 資料6-4)

○各市町村における母子保健事業の展開

- ・集団健診から個別健診へ実施方法を変更
- ・育児教室のオンライン実施 ・情報提供等



厚生労働省 2021年8月版 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対策
～妊婦の方々へ～

○感染が妊娠に与える影響○

- 妊娠中に新型コロナウイルスに感染しても、基礎疾患を持たない場合、その経過は同年代の妊娠していない女性と変わらないとされています。しかし、**妊娠後期に感染すると、早産率が高まり、患者本人も一部は重症化することが報告されています。**
- 高齢での妊娠、肥満、高血圧、糖尿病などが新型コロナウイルス感染症の重症化のリスク因子であるという報告もあり、このような背景を持つ妊婦の方は、特に人混みを避ける、こまめに手を洗うなど感染予防に注意をしてください。

○妊婦の感染が胎児に与える影響○

- 新型コロナウイルスに感染した妊婦から胎児への感染はまれだと考えられています。
- 妊娠初期または中期に新型コロナウイルスに感染した場合、**ウイルスが原因で胎児に先天異常が引き起こされる可能性は低いとされています。**

○新型コロナワクチン○

- 妊娠中、授乳中の方も、**ワクチンを接種することができます。**日本で承認されているワクチンが**妊娠、胎児、母乳、生殖器に悪影響を及ぼすという報告はありません。**
- **妊娠中の時期を問わず接種をおすすめします。夫又はパートナーの方もぜひ接種をお願いします。**

*ファイザー社のワクチンと武田/モデルナ社のワクチンがmRNAワクチンです。アストラゼネカ社のワクチンはウイルスベクターワクチンで原則40歳以上の方が接種できます。

徳島県・徳島県周産期医療協議会・徳島県産婦人科医会

妊婦の新型コロナワクチン接種 接種券なしでもOK

接種対象者 県内在住で、2回目接種後6か月を経過した妊婦の方、夫又はパートナー、同居家族

接種会場	アミコ東館4階	阿南市スポーツ総合センター	県西部防災館
接種日	5日(土) 6日(日)	5日(土) 6日(日)	6日(日)
3月	12日(土) 13日(日)	12日(土)	13日(日)
	19日(土) 20日(日)		
	21日(月)		

3月3日(木)
午前8時30分から 受付開始

《フリーダイヤル》

予約方法 0120-567-571

【受付時間】 8:30~20:00 (土日祝日受付)

周産期医療提供体制の確認

		1-1	1-2	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3	3-4
2021年8月20日 時点	質問	2021年6月1日以降に周産期医療協議会等を開催したか。(※1)	現在の感染状況を踏まえて、管内の新型コロナウイルス感染症に係る周産期医療体制について関係者間で確認・共有を行ったか。	妊婦の新型コロナウイルス感染症の検査ができる医療機関を設定しているか。(※1)	設定している場合、当該医療機関について、都道府県内の産科医療機関等に情報を共有しているか。	設定している場合、当該医療機関について、妊婦に周知しているか。(※2)	妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合の受け入れ医療機関を設定しているか。(※1)	3-1で設定している場合の医療機関数(※3)	設定している医療機関の内数として、産科的緊急処置(※4)が必要な妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合の受け入れ医療機関を設定しているか。	3-3で設定している場合の医療機関数(※3)
1	北海道	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	28	設定済	3
2	青森県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	5	設定済	4
3	岩手県	未開催	速やかに確認予定	設定済	はい	はい	設定済	10	設定済	10
4	宮城県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	8	設定済	3
5	秋田県	未開催	速やかに確認予定	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	12	設定済	4
6	山形県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	4	設定済	4
7	福島県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	8	設定済	4
8	茨城県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	9	設定済	3
9	栃木県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	8	設定済	2
10	群馬県	未開催	速やかに確認予定	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	5	設定済	5
11	埼玉県	開催済	速やかに確認予定	設定済	はい	はい	設定済	15	設定済	14
12	千葉県	開催済	確認済	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	11	設定済	11
13	東京都	未開催	確認済	設定済	いいえ ※8	いいえ ※8	設定済	76	設定済	6
14	神奈川県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	29	設定済	5
15	新潟県	未開催	速やかに確認予定	設定済	はい	はい	設定済	6	設定済	6
16	富山県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	5	設定済	2
17	石川県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	7	設定済	2
18	福井県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	5	設定済	2
19	山梨県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	6	設定済	2
20	長野県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	13	設定済	3
21	岐阜県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	9	設定済	2
22	静岡県	開催済	確認済	設定済	いいえ ※8	いいえ ※8	設定済	16	設定済	12
23	愛知県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	21	設定済	8
24	三重県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	7	設定済	3
25	滋賀県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	12	設定済	2
26	京都府	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	23	設定済	9
27	大阪府	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	15	設定済	12
28	兵庫県	開催済	確認済	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	18	設定済	10
29	奈良県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	2	設定済	2
30	和歌山県	未開催	速やかに確認予定	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	6	設定済	3
31	鳥取県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	6	設定済	3
32	島根県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	9	設定済	3
33	岡山県	開催済	速やかに確認予定	設定済	はい	はい	設定済	7	設定済	6
34	広島県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	10	設定済	2
35	山口県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	7	設定済	6
36	徳島県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	8	設定済	3
37	香川県	開催済	速やかに確認予定	設定済	いいえ ※8	いいえ ※8	設定済	5	設定済	3
38	愛媛県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	22	設定済	3
39	高知県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	3	設定済	2
40	福岡県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	21	設定済	13
41	佐賀県	未開催	確認済	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	3	設定済	2
42	長崎県	未開催	速やかに確認予定	設定済	はい	はい	設定済	4	設定済	4
43	熊本県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	8	設定済	2
44	大分県	未開催	確認済	設定済	はい	はい	設定済	4	設定済	4
45	宮崎県	開催済	速やかに確認予定	設定済	はい	はい	設定済	7	設定済	7
46	鹿児島県	開催済	確認済	設定済	はい	はい	設定済	10	設定済	2
47	沖縄県	開催済	確認済	設定済	はい	いいえ ※8	設定済	11	設定済	2

- ※1 令和3年1月までの調査と同様の質問
- ※2 都道府県がHP等で実施する場合や、市町村・関係学会・団体等を通じての周知も含む。
- ※3 例えば、輪番で対応している場合は、輪番に参加する医療機関数を記載する。
- ※4 「産科的緊急処置」とは、母体及び胎児に生命の危機が迫っており（母体の脳出血、常位胎盤早期剥離、早産など）、直ちに入院を要するもの。
- ※5 新型コロナウイルスに感染した妊婦に産科的緊急処置が必要な場合に、必ず入院できる病床数のこと。
- ※6 医療従事者の派遣だけでなく、例えば当該医療機関の患者を転院させるなどの対応でも可。
- ※7 「災害時小児周産期リエゾン」とは、災害時に、都道府県が小児・周産期医療に係る保健医療活動の総合調整を円滑に行えるよう、保健医療調整本部において、被災地における保健医療ニーズの把握、保健医療活動チームの派遣調整等に係る助言及び支援を行う都道府県災害医療コーディネーターをサポートを行うことを目的として、都道府県により任命された者。
- ※8 妊婦から都道府県の受診・相談センター等に連絡があった場合、診療・検査医療機関を案内する体制としている。
- ※9 妊婦受入医療機関で疑似症ベッドがある医療機関数

		開催済	未開催	
1-1	2021年6月1日以降に周産期医療協議会等を開催したか。(※1)	29	18	
1-2	現在の感染状況を踏まえて、管内の新型コロナウイルス感染症に係る周産期医療体制について関係者間で確認・共有を行ったか。	37	10	確認予定なし
2-1	妊婦の新型コロナウイルス感染症の検査ができる医療機関を設定しているか。(※1)	47	0	未検討
2-2	設定している場合、当該医療機関について、都道府県内の産科医療機関等に情報を共有しているか。	44	3	
2-3	設定している場合、当該医療機関について、妊婦に周知しているか。(※2)	37	10	
3-1	妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合の受け入れ医療機関を設定しているか。(※1)	47	0	未検討
3-3	設定している医療機関の内数として、産科的緊急処置(※4)が必要な妊婦が新型コロナウイルスに感染した場合の受け入れ医療機関を設定しているか。	47	0	未検討

※なお、3-5（3-3で確保している病床数）については、確保している病床数の設定方法に、医療機関及び都道府県ごとに差があることから集計困難であり、公表範囲から除外します。

周産期医療提供体制の確認

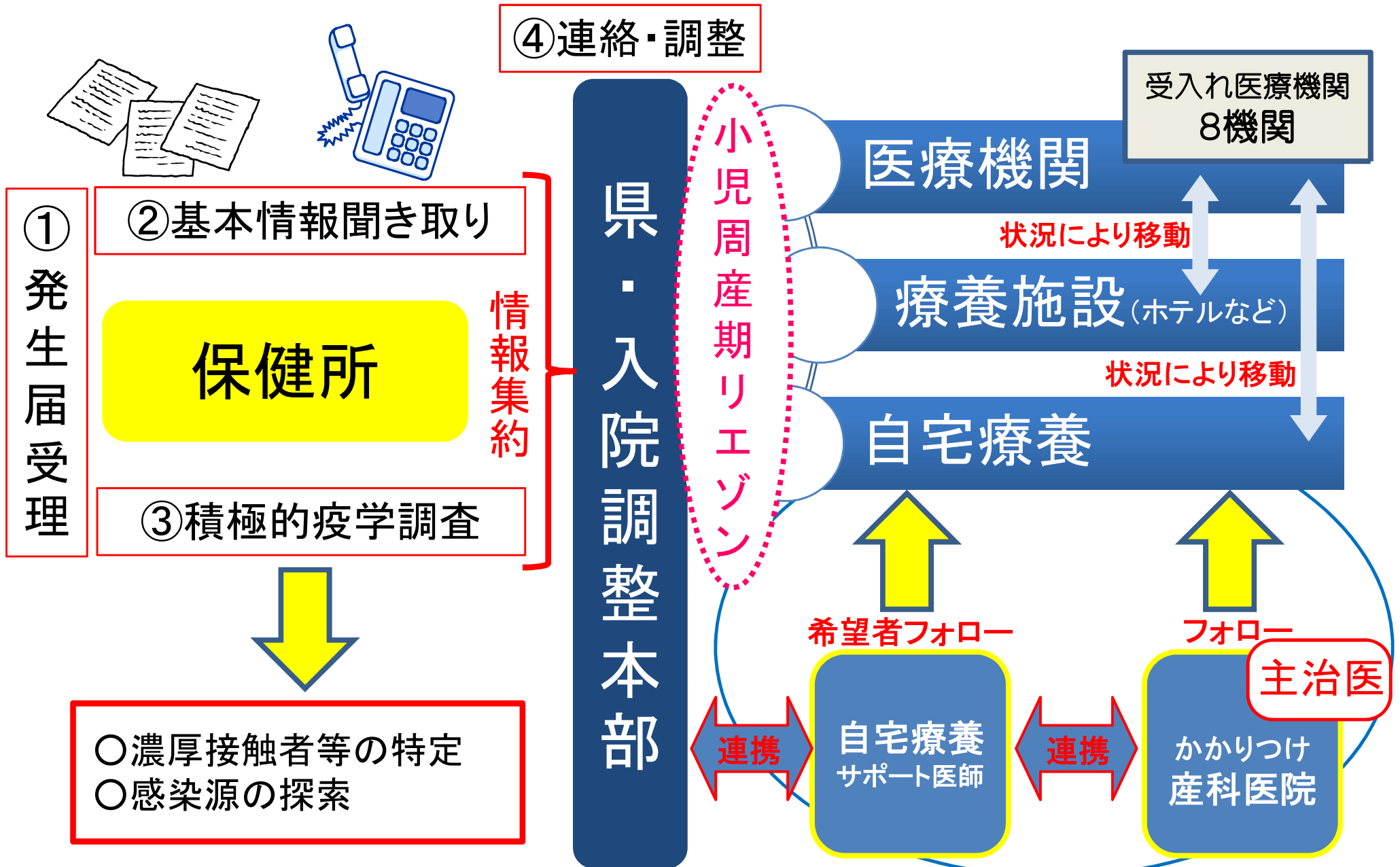
		4-1	4-2	5	6-1	6-2
2021年8月20日時点	質問	新型コロナウイルス感染症を疑う妊産婦の受け入れ医療機関を設定しているか。(※1)	4-1で設定している場合の医療機関数(※3)	産科医療機関に勤務している医療従事者が新型コロナウイルスに感染し、一時的に当該医療機関における診療が困難となった場合、当該医療機関へ医療従事者を派遣する等の対応について検討しているか(※1)(※6)。	2021年6月1日以降で、都道府県調整本部等において、周産期医療の専門家等(災害時小児周産期リエゾン等(※7))に連絡が取れる体制を改めて確認したか。(※1)	2021年6月1日以降で、周産期医療の専門家等(災害時小児周産期リエゾン等)に実際に連絡したか。
1	北海道	設定済	28	検討済	確認済	連絡した
2	青森県	設定済	5	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
3	岩手県	設定済	10	検討済	確認済	連絡した
4	宮城県	設定済	8	検討中	確認済	連絡した
5	秋田県	設定済	12	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
6	山形県	設定済	5	検討済	確認済	連絡した
7	福島県	設定済	1	検討済	確認済	連絡した
8	茨城県	設定済	9	検討済	確認済	連絡した
9	栃木県	設定済	8	検討中	確認済	連絡した
10	群馬県	設定済	6	検討済	確認済	連絡した
11	埼玉県	設定済	15	検討済	確認済	連絡した
12	千葉県	設定済	7	検討済	確認済	連絡した
13	東京都	設定済	59	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
14	神奈川県	設定済	31	検討済	確認済	連絡した
15	新潟県	設定済	8	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
16	富山県	設定済	5	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
17	石川県	設定済	7	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
18	福井県	設定済	5	検討済	確認済	連絡した
19	山梨県	設定済	26	検討中	確認済	連絡した
20	長野県	設定済	13	検討済	確認済	連絡した
21	岐阜県	設定済	9	検討済	確認済	連絡した
22	静岡県	設定済	13	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
23	愛知県	設定済	18	検討済	確認済	連絡した
24	三重県	設定済	7	検討中	確認済	連絡した
25	滋賀県	設定済	12	検討中	確認済	連絡した
26	京都府	設定済	23	検討中	確認済	連絡した
27	大阪府	設定済	6 ※9	検討済	確認済	連絡した
28	兵庫県	設定済	14	検討済	確認済	連絡した
29	奈良県	設定済	2	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
30	和歌山県	設定済	5	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
31	鳥取県	設定済	6	検討中	確認済	連絡した
32	島根県	設定済	9	検討済	確認済	連絡した
33	岡山県	設定済	7	検討中	確認済	連絡した
34	広島県	設定済	10	検討済	確認済	連絡した
35	山口県	設定済	4	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
36	徳島県	設定済	7	検討中	確認済	連絡した
37	香川県	設定済	5	検討済	確認済	連絡した
38	愛媛県	設定済	26	検討済	確認済	連絡した
39	高知県	設定済	5	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
40	福岡県	設定済	19	検討済	確認済	連絡した
41	佐賀県	設定済	4	検討済	確認済	連絡した
42	長崎県	設定済	4	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
43	熊本県	設定済	8	検討済	確認済	連絡した
44	大分県	設定済	4	検討済	確認済	連絡した
45	宮崎県	設定済	7	検討済	確認済	連絡した
46	鹿児島県	設定済	2	検討済	確認済	連絡すべき事例がなかった
47	沖縄県	設定済	11	検討済	確認済	連絡した

2022年2月14日照会時
検討済として回答

※1 令和3年1月までの調査と同様の質問
 ※2 都道府県がHP等で実施する場合や、市町村・関係学会・団体等を通じての周知も含む。
 ※3 例えば、輪番で対応している場合は、輪番に参加する医療機関数を記載する。
 ※4 「産科的緊急処置」とは、母体及び胎児に生命の危機が迫っており(母体の脳出血、常位胎盤早期剥離、早産など)、直ちに入院を要するもの。
 ※5 新型コロナウイルスに感染した妊婦に産科的緊急処置が必要な場合に、必ず入院できる病床数のこと。
 ※6 医療従事者の派遣だけでなく、例えば当該医療機関の患者を転院させるなどの対応でも可。
 ※7 「災害時小児周産期リエゾン」とは、災害時に、都道府県が小児・周産期医療に係る保健医療活動の総合調整を円滑に行えるよう、保健医療調整本部において、被災地における保健医療ニーズの把握、保健医療活動チームの派遣調整等に係る助言及び支援を行う都道府県災害医療コーディネーターをサポートを行うことを目的として、都道府県により任命された者。
 ※8 妊婦から都道府県を受診・相談センター等に連絡があった場合、診療・検査医療機関を案内する体制としている。
 ※9 妊婦受入医療機関で疑似症ベッドがある医療機関数

		設定済	検討中	未検討
4-1	新型コロナウイルス感染症を疑う妊産婦の受け入れ医療機関を設定しているか。(※1)	47	0	0
5	産科医療機関に勤務している医療従事者が新型コロナウイルスに感染し、一時的に当該医療機関における診療が困難となった場合、当該医療機関へ医療従事者を派遣する等の対応について検討しているか(※1)(※6)。	38	9	0
6-1	2021年6月1日以降で、都道府県調整本部等において、周産期医療の専門家等(災害時小児周産期リエゾン等(※7))に連絡が取れる体制を改めて確認したか。(※1)	47	0	0
6-2	2021年6月1日以降で、周産期医療の専門家等(災害時小児周産期リエゾン等)に実際に連絡したか。	34	0	13

妊婦コロナウイルス感染症にかかる入院調整





～妊婦の方・妊娠を希望される方へ～

新型コロナウイルスワクチン接種をお勧めします

2022年3月版

新型コロナウイルス感染拡大状況が続く中、妊婦の方の感染者も急増しています。

妊婦の方・妊娠を希望される方も積極的に新型コロナウイルスワクチンを接種し、感染対策を徹底しましょう。



- 妊娠中に新型コロナウイルスに感染した場合、重症化リスクが高いとされています。
- 妊娠中の新型コロナワクチン接種については、高い有効性を示す報告があり、安全性に対して特段に懸念されるエビデンスはありません。
- 妊娠中に新型コロナウイルスワクチンを接種した場合、生まれてきた乳児の感染による入院を防ぐという研究結果が報告されています。



ワクチンは妊娠中いつでも接種することができます



夫またはパートナー、同居の家族もワクチン接種を！

不安があれば、かかりつけ医に相談しましょう